

精巣腫瘍の観察研究

1. 研究の対象

2011 年 1 月～2026 年 2 月に当院で精巣腫瘍に対する診断および治療を受けられた方

2. 研究目的・方法

本研究の目的は、精巣腫瘍に対する治療法別・術式別の再発率、安全性、有害事象、再発までの期間などを解析し、今後の診療に役立てることです。

2011 年 1 月 1 日から 2026 年 2 月 28 日までの期間に精巣腫瘍に対して診断または治療を受けた患者様を対象として、診療録から、年齢、性別、患側、既往歴、臨床症状、身体所見、画像所見、治療方法、術式、治療経過、再発の有無、再発までの期間、合併症、有害事象、再治療の有無、転帰などの情報を収集し、解析に用います。必要時、手術により得られた病理組織検体を用いて、免疫染色を行います。本研究は、通常診療で得られた情報・試料を用いて行う観察研究であり、新たな検査や治療を追加で行うものではありません。

研究期間：研究機関の長の実施許可日～2027 年 12 月 31 日

利用又は提供を開始する予定日：2026 年 5 月

3. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究では、対象患者様の診療録（カルテ）から、カルテ番号、診断名、年齢、身体所見、臨床症状・所見、既往歴、併存疾患、血液検査・尿検査等の検査結果、超音波検査・CT・MRI 等の画像検査情報、治療内容（外来経過観察、手術療法、薬物療法など）、術式、治療回数、治療後経過、再発の有無、再発までの期間、対側発症の有無、有害事象、術後合併症、再発時治療の有無と内容、転帰に関する情報等および、試料として手術により得られた病理組織検体の免疫染色等を行います。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮 高知大学医学部 泌尿器科学講座

電話：088-880-2402

研究責任者：高知大学医学部泌尿器科学講座 深田 聡